

令和5年における木質粒状燃料（木質ペレット）の生産量等について

1 木質粒状燃料の生産量の公表について

農林水産省及び林野庁は、毎年、特用林産物の主要な品目について生産量等の調査（特用林産物生産統計調査）を行い、生産動向を公表しています。同調査のうち、「木質粒状燃料」の生産量等についてまとめたものです。

2 木質粒状燃料の生産動向について

令和5年における木質粒状燃料の生産量は15.9万トンで、対前年比100.4%となりました。

また、工場数は132工場で、前年から4工場の減少となりました。

用途は、燃料用がほとんどを占め、15.3万トンとなりました。

また、原料は、丸太・林地残材が7.7万トン、製材工場等残材が5.6万トン、建設発生木材が2.0万トンとなりました。

詳細は添付資料を御覧ください。

<添付資料>

別添1 木質粒状燃料の用途別生産量内訳等

別添2 木質粒状燃料の原料入手区分別生産量及び含水率

別添3 丸太・林地残材から生産した樹種別生産量

参考資料

1. 国内の木質粒状燃料（木質ペレット）生産量及び工場数の推移

2. 木質ペレットの輸入量の推移

3. PKSの輸入量の推移

（※PKSについては、令和3年までは関税品目コード2306.60.000のみの数量としていましたが、令和4年の集計より1404.90.200を含めた数量としました。）

【お問合せ先】

林政部木材利用課

代表：03-3502-8111（内線6121）

ダイヤルイン：03-6744-2297

別添 1

木質粒状燃料の用途別生産量内訳等

木質粒状燃料

(単位：生産量＝トン、生産者数＝人、工場数＝工場)

都道府県	生産量	用途別生産量内訳				生産基盤	
		工業用	燃料用	農業用	その他	生産者数	工場数
01北海道	16,516.8	－	16,504.8	－	12.0	39	16
02青森	2,101.7	－	2,101.7	－	－	11	3
03岩手	6,422.0	－	3,815.3	2,606.7	－	9	4
04宮城	1,705.3	－	1,705.3	－	－	9	4
05秋田	6,023.0	－	6,023.0	－	－	13	6
06山形	3,987.3	－	3,987.3	－	－	14	6
07福島	14,948.5	9.8	14,935.5	－	3.3	20	4
08茨城	1,314.0	－	1,263.0	－	51.0	12	4
09栃木	－	－	－	－	－	－	－
10群馬	1,256.0	－	1,256.0	－	－	6	3
11埼玉	x	－	x	－	x	5	2
12千葉	－	－	－	－	－	－	－
13東京	－	－	－	－	－	－	－
14神奈川	－	－	－	－	－	－	－
15新潟	2,764.4	4.0	2,727.5	－	32.9	22	6
16富山	1,554.4	－	1,554.4	－	－	10	4
17石川	793.3	－	255.3	－	538.0	4	4
18福井	591.8	－	591.8	－	－	3	3
19山梨	1,697.6	－	1,697.6	－	－	6	4
20長野	6,071.7	－	6,071.7	－	－	12	4
21岐阜	1,521.2	－	1,393.5	－	127.7	13	5
22静岡	1,555.0	－	1,555.0	－	－	5	1
23愛知	97.6	－	97.6	－	－	1	1
24三重	x	－	x	－	x	2	1
25滋賀	91.5	－	91.5	－	－	6	2
26京都	x	x	x	x	－	4	2
27大阪	－	－	－	－	－	－	－
28兵庫	333.9	－	333.9	－	－	14	4
29奈良	3,597.4	－	3,597.4	－	－	8	3
30和歌山	7.7	－	7.7	－	－	3	2
31鳥取	－	－	－	－	－	－	－
32島根	x	－	x	－	－	4	2
33岡山	25,322.1	x	24,429.7	x	183.7	6	3
34広島	108.6	－	108.6	－	－	3	3
35山口	x	－	x	－	－	3	2
36徳島	497.0	－	492.0	－	5.0	8	3
37香川	－	－	－	－	－	－	－
38愛媛	2,917.9	－	2,133.5	－	784.4	15	5
39高知	3,661.5	－	3,661.5	－	－	9	5
40福岡	x	－	x	－	－	2	1
41佐賀	50.0	－	50.0	－	－	1	1
42長崎	－	－	－	－	－	－	－
43熊本	x	－	x	－	－	10	2
44大分	－	－	－	－	－	－	－
45宮崎	29,525.6	－	29,467.1	－	58.5	45	6
46鹿児島	－	－	－	－	－	－	－
47沖縄	x	－	x	－	－	18	1
R5合計	158,645.5	762.8	152,826.5	3,209.4	1,847.0	375	132
R4実績	158,046.2	780.5	150,629.9	4,112.3	2,523.4	387	136
対前年比	100.4%	97.7%	101.5%	78.0%	73.2%	96.9%	97.1%

(注1) 端数処理の関係上、各項目の数値の和が合計値と一致しないことがある。

(注2) 調査対象数が2工場以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示としている場合がある。

別添 2

木質粒状燃料の原料入手区分別生産量及び含水率

都道府県	計 トン	丸太・ 林地残材 トン	製材工場 等残材 トン	建設発生 木 材 トン	その他 トン	含水率 %
01北海道	16,516.8	15,962.8	554.0	-	-	9
02青森	2,101.7	851.0	1,100.0	150.7	-	9
03岩手	6,422.0	-	6,422.0	-	-	9
04宮城	1,705.3	-	1,705.3	-	-	7
05秋田	6,023.0	-	6,023.0	-	-	9
06山形	3,987.3	3,537.3	450.0	-	-	9
07福島	14,948.5	14,943.5	-	-	5.0	8
08茨城	1,314.0	1,120.0	160.8	33.2	-	8
09栃木	-	-	-	-	-	-
10群馬	1,256.0	1,183.0	73.0	-	-	10
11埼玉	x	x	x	-	-	x
12千葉	-	-	-	-	-	-
13東京	-	-	-	-	-	-
14神奈川	-	-	-	-	-	-
15新潟	2,764.4	2,449.1	315.3	-	-	8
16富山	1,554.4	1,313.5	240.7	-	0.2	10
17石川	793.3	60.0	733.3	-	-	10
18福井	591.8	1.3	458.2	-	132.3	12
19山梨	1,697.6	997.1	700.5	-	-	8
20長野	6,071.7	5,273.3	798.4	-	-	7
21岐阜	1,521.2	203.8	1,317.5	-	-	7
22静岡	1,555.0	1,555.0	-	-	-	8
23愛知	97.6	-	97.6	-	-	10
24三重	x	-	x	-	-	x
25滋賀	91.5	-	82.9	8.6	-	14
26京都	x	x	x	-	-	x
27大阪	-	-	-	-	-	-
28兵庫	333.9	88.4	245.5	-	-	10
29奈良	3,597.4	68.8	3,528.6	-	-	10
30和歌山	7.7	-	7.6	-	0.1	16
31鳥取	-	-	-	-	-	-
32島根	x	x	x	-	-	x
33岡山	25,322.1	10.2	25,311.9	-	-	6
34広島	108.6	2.6	106.0	-	-	8
35山口	x	-	x	-	-	x
36徳島	497.0	21.0	476.0	-	-	7
37香川	-	-	-	-	-	-
38愛媛	2,917.9	2,486.0	407.9	24.0	-	11
39高知	3,661.5	1,470.0	2,191.5	-	-	10
40福岡	x	-	x	-	-	x
41佐賀	50.0	50.0	-	-	-	10
42長崎	-	-	-	-	-	-
43熊本	x	-	x	x	-	x
44大分	-	-	-	-	-	-
45宮崎	29,525.6	22,010.2	1,503.0	-	6,012.4	10
46鹿児島	-	-	-	-	-	-
47沖縄	x	-	-	x	-	x
R5合計	158,645.5	76,584.2	56,289.9	19,621.5	6,150.0	-
R4実績	158,046.2	76,918.8	55,214.4	19,001.1	6,912.0	
対前年比	100.4%	99.6%	101.9%	103.3%	89.0%	

(注1) 端数処理の関係上、各項目の数値の和が合計値と一致しないことがある。

(注2) 調査対象数が2工場以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示としている場合がある。

別添 3

(木質粒状燃料) 丸太・林地残材から生産した樹種別生産量

都道府県	樹 種	生産量 トン	樹 種	生産量 トン	樹 種	生産量 トン	樹 種	生産量 トン	生産量 計 トン
01北海道	-	-	-	-	マツ	15,959.0	その他	3.8	15,962.8
02青森	スギ	290.1	-	-	-	15.5	その他	545.4	851.0
03岩手	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04宮城	-	-	-	-	-	-	-	-	-
05秋田	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06山形	スギ	288.4	-	-	マツ	3,248.3	その他	0.5	3,537.3
07福島	スギ	14,803.5	-	-	マツ	140.0	-	-	14,943.5
08茨城	スギ	785.0	ヒノキ	245.0	マツ	10.0	その他	80.0	1,120.0
09栃木	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10群馬	-	-	-	-	マツ	571.0	その他	612.0	1,183.0
11埼玉	-	-	-	-	-	-	その他	x	x
12千葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13東京	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14神奈川	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15新潟	スギ	2,449.1	-	-	-	-	-	-	2,449.1
16富山	スギ	1,313.5	-	-	-	-	-	-	1,313.5
17石川	スギ	40.0	ヒノキ	20.0	-	-	-	-	60.0
18福井	スギ	1.3	-	-	-	-	-	-	1.3
19山梨	スギ	102.1	ヒノキ	102.1	マツ	489.9	その他	303.0	997.1
20長野	スギ	533.6	ヒノキ	33.6	マツ	4,706.0	-	-	5,273.3
21岐阜	スギ	98.1	ヒノキ	104.6	マツ	1.1	-	-	203.8
22静岡	スギ	750.0	ヒノキ	805.0	-	-	-	-	1,555.0
23愛知	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24三重	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25滋賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26京都	スギ	x	ヒノキ	x	-	-	その他	x	x
27大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28兵庫	スギ	35.4	ヒノキ	x	マツ	8.8	その他	x	88.4
29奈良	-	-	-	-	-	-	その他	68.8	68.8
30和歌山	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32島根	スギ	x	-	-	-	-	-	-	x
33岡山	-	-	-	-	-	-	その他	10.2	10.2
34広島	-	-	-	-	-	-	その他	2.6	2.6
35山口	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36徳島	スギ	21.0	-	-	-	-	-	-	21.0
37香川	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38愛媛	スギ	1,852.2	ヒノキ	633.8	-	-	-	-	2,486.0
39高知	スギ	1,122.8	ヒノキ	280.7	-	-	その他	66.5	1,470.0
40福岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41佐賀	スギ	45.0	ヒノキ	5.0	-	-	-	-	50.0
42長崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43熊本	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44大分	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45宮崎	スギ	18,682.3	ヒノキ	3,327.9	-	-	-	-	22,010.2
46鹿児島	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47沖縄	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R5合計		43,918.0		5,750.8		25,149.6		1,765.5	76,584.2
R4実績	スギ	46,923.2	ヒノキ	7,146.3	マツ	21,770.9	その他	1,078.3	76,918.8
対前年比		93.6%		80.5%		115.5%		163.7%	99.6%

(注1) 端数処理の関係上、各項目の数値の和が合計値と一致しないことがある。

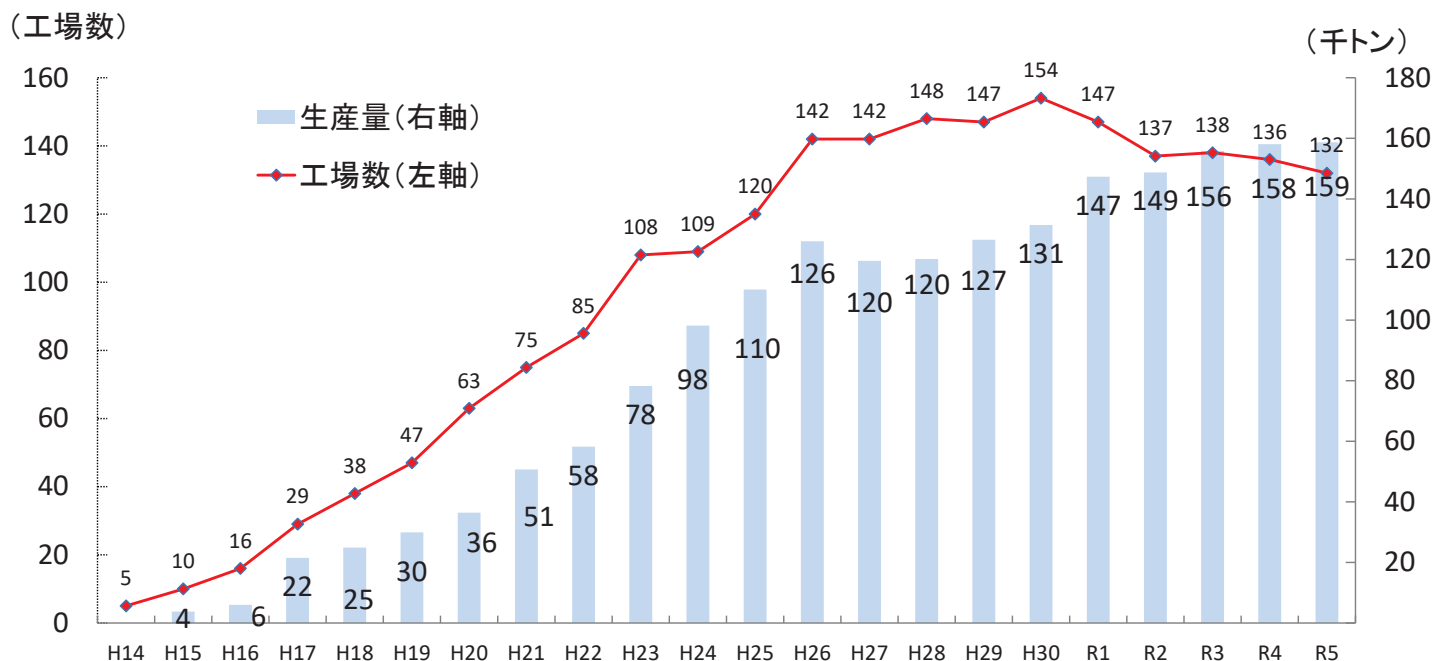
(注2) 「丸太・林地残材から生産した樹種別生産量」について、複数の樹種を1項目で回答している場合は、主たる樹種へ計上している。

(注3) 調査対象数が2工場以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示としている場合がある。

【参考資料】

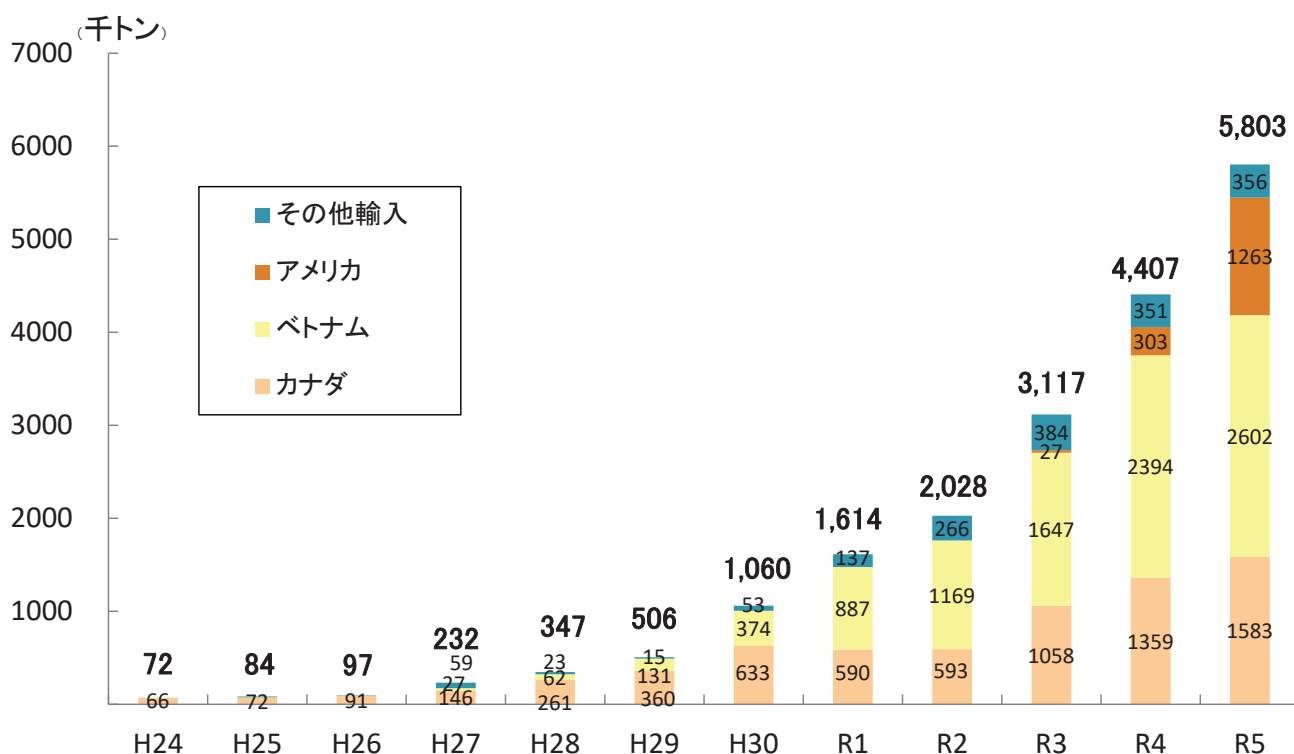
1. 国内の木質粒状燃料(木質ペレット)生産量及び工場数の推移

- 令和5年における木質粒状燃料(木質ペレット)の国内生産量は、15.9万トン(前年比0.1万トンの増)。(輸入量と合わせた総供給量(596.2万トン)の2.7%)
- 令和5年における木質粒状燃料(木質ペレット)の工場数は、132(前年比4工場の減)。



2. 木質ペレットの輸入量の推移

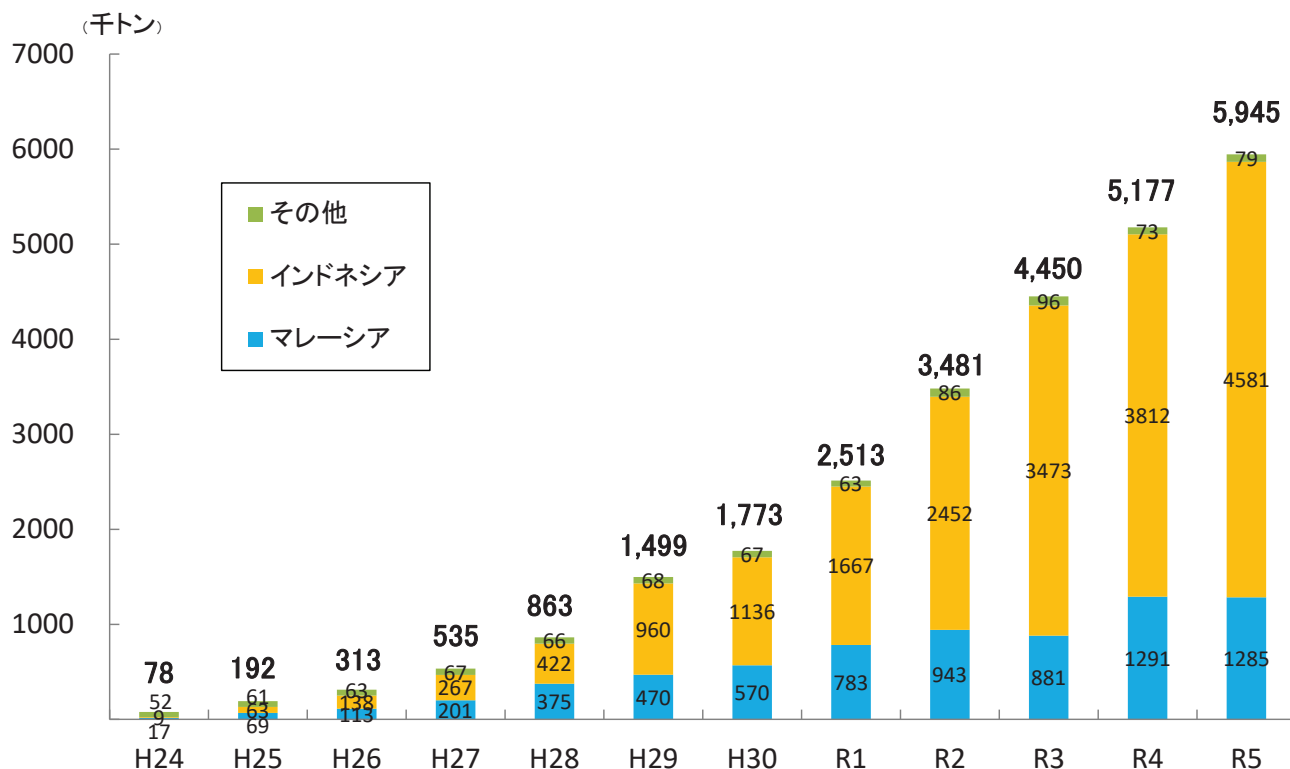
- 令和5年における木質ペレットの輸入量は、580.3万トン(前年比31.7%の増)。
- ベトナム、カナダ及びアメリカからの輸入量が9割を占める。



※輸入量は「貿易統計」における関税品目コード4401.31.000の合計。

3. PKSの輸入量の推移

- 木質ペレットと同じように使用されるPKS(ヤシ殻)の令和5年における輸入量は、594.5万トン(前年比14.8%の増)。
- 主な輸入先国はインドネシアとマレーシア。



※「貿易統計」における関税品目コード1404.90.200及び2306.60.000の合計。